



平成の最後に生まれた 6人の赤ちゃん勢揃い!

【第50号の内容】

- | | | | |
|------------------|---|---------------------------|----|
| ● 6月定例会 | 2 | ● 一般質問～10人が登壇 | 6 |
| ● 7月臨時会 | 3 | ● 兵庫祭・脊振千坊聖茶祭り..... | 16 |
| ● 第6回議会報告会 | 4 | ● 議会の主な活動 (3月～5月)・編集後記 .. | 16 |
| ● 賛否状況 | 5 | | |



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ディー&ビー 【発行年月日】 令和元年7月25日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ

<http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>

にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」
をクリックしてください。

令和元年度第2回6月定例会

今期定例会は、6月3日から12日までの10日間の会期で開催された。提案された議案は報告3件、人事2件、条例関係5件、規約変更1件、補正予算2件の13議案と10人が一般質問を行った。

人事

○教育委員会委員の任命

●任期満了に伴い、新たに任命する必要があるため任命することに同意したが、任期が5月18日まです、6月議会での提案となった事を厳しく指摘した。

・三岡彰子氏（47歳）

吉野ヶ里町吉田在住

○町監査委員の選任

●任期満了に伴い、新たに任命する必要があるため任命することに同意した。

・寺崎泰法氏（66歳）

吉野ヶ里町鳥ノ隈在住

条例改正

○町税条例等の一部改正

●町民税の住宅借入金等特別税額控除に係る控除期間の拡充及び申告要件の廃止等の改正

○町国民健康保険税条例の一部改正

●改正により被保険者の基礎課税額が、現行58万円（所得割税、均等割税、世帯別平等割額の合算）から61万円に改正された。

○町税条例の一部改正

●町民税の寄附金税額控除において、特別控除額の措置対象を、特別控除対象寄附金とする等の改正

条例制定

○町森林環境保全基金条例の制定

●森林環境壊与税の創設に伴い、交付される森林環境壊与税を財源として実施する森林環境の保全に関する施策に要する経費に充てるため。



環境保全が望まれる森林

条例整理

○機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例改正

●令和元年7月1日の機構改革に伴う関係条例の整理をする必要があるため。

補正予算

○一般会計補正予算

※歳入歳出それぞれ8923万円を追加し、予算の総額を84億468万8千円とする。

※歳入の主なもの

・減額となったもの
消防費負担金
土木費国庫補助金
合併特例債
増額となったもの
森林環境壊与税

農林水産業費県補助金
財政調整基金繰入金
コミュニティ助成事業補助金
児童福祉費補助金



今年10月より幼児教育無償化(対象外も有り)

※歳出の主なもの

・減額となったもの
地方創生費
道路新設改良費
常備消防費
増額となったもの
企画費

賦課徴収費
児童福祉総務費
商工業振興費
河川新設改良費

ご存知ですか ICT推進最先端の佐賀県

今回の臨時議会においてはICT関係の2議案について可決承認した。A（人工知能）が生活の様々な面に用いられるようになってきた昨今、私たちの生活にもインターネットやパソコンは欠かせない存在になってきている。

佐賀県はICT導入実績が全国的にもトップクラスである。県においてもICT推進機構が組織され、本町でも作業効率化を図るために職員用パソコンを更新した。

また、学習面においても児童生徒用の学習タブレットを町立小中学校へ600台導入する。財源としては、ふるさと納税として全国からいただいた善意の寄付を活用している。

佐賀県の公立高校では、生徒一人一台のタブレット導入はすでに完了しているが、県内小中学校では整備にばらつきが見られる。本町の令和元年5月1日現在の学習用情報端末整備率は9・37（一台当たりの児童生徒数）となっているが、600台の導入後は1・95（一台当たりの児童生徒数）と大きく改善される。最新の機種で勉強に励む環境が整備される。ICT整備により学力向上だけでなく、進学や社会のあらゆる活動においてのスキル向上へとつながる。

令和元年度第1回臨時会

令和元年第1回臨時議会が7月5日に開催された。議案について下記の通り報告する。

吉野ヶ里町立小中学校備品タブレットパソコン購入業務契約の締結

○購入台数

学習者用タブレット

600台

指導者用タブレット

51台

充電保管庫

15台

○契約金額

1億2960万円

国の指針では2025年までに児童生徒一人1台のタブレット購入が指導されている状況である。各自治体統一性が無いタブレットでよいのか。



国 2025年までに児童生徒一人1台のタブレット購入が指導されている状況である。各自治体統一性が無いタブレットでよいのか。

ご指摘の通り随時更新を図りたい。



吉野ヶ里町職員用パソコン購入契約の締結

職員用パソコン175台



競争入札が基本でありますが、随意契約となった理由は。



各自治体の財政状況もある。機種の統一性については県に提案していく。



ICT支援員よりタブレットのレクを受ける議員団

第6回 議会報告会

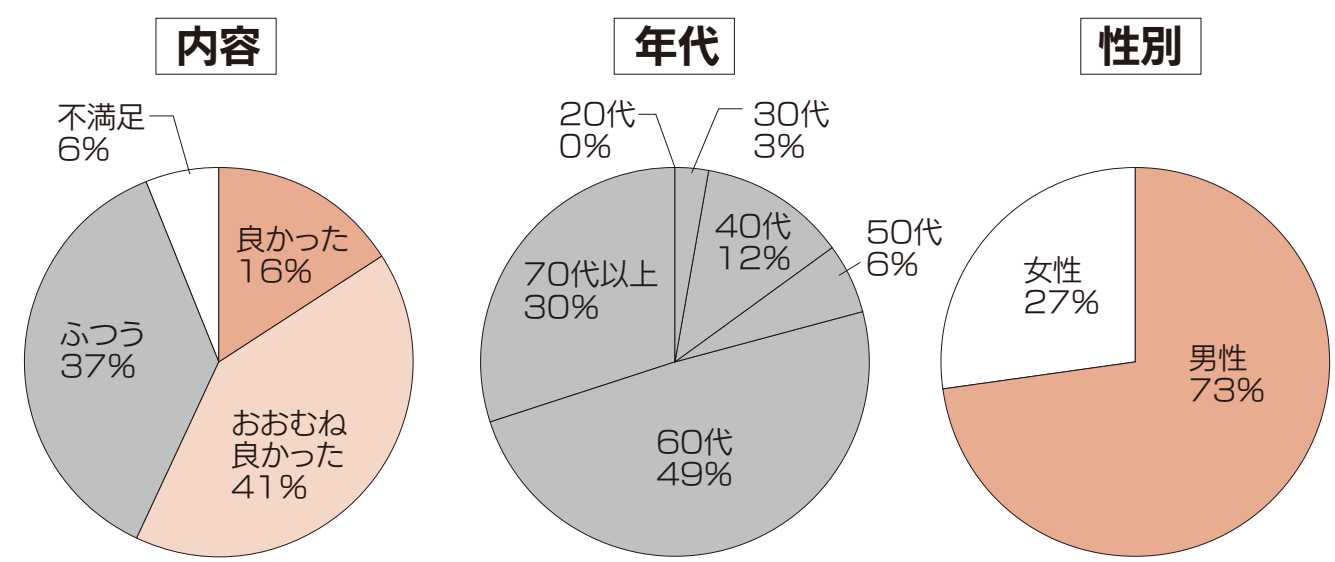
5月11日（土）きらら館において、第6回議会報告会を開催した。

報告事項として、議会概要、平成31年度当初予算概要、12月及び3月定例議会報告、全員協議会報告、神埼市・吉野ヶ里町葬祭場建設基本計画、学校給食、文化体育館、佐賀県東部環境施設組合西石動工業敵地開発など町の喫緊の課題と現状について報告した。

37名の参加を頂き、活発な質疑やご意見を受け、大変有意義な議会報告会となった。

今後とも多くの町民の皆様に関心を持っていただけるよう、議会報告会を継続し、町民と議会との情報交換・意見交換を行い、開かれた議会を目指していきたいと考えている。

議会報告会アンケート結果



主な質疑や意見

西石動工業団地計画が企業誘致まで5年かかるのはなぜか。

西公園が町有地で手前が民有地であり、地権者の同意を得ないと進められない。

泥の搬出造成で約2年程かかり、その後本格造成に取りかかる予定である。

給食センター建設及び文化体育館の経常経費等、町の財源はあるのか。

給食センターだけでなく既存施設の統廃合や用途変更の意見も出ている。その中で考えていくべきだと考える。

小中学校の無線LAN工事及びタブレット購入し、2学期からの使用はできないか。

教職員の準備を整えてからの使用を考えた。

議会としては、良い方向性を持って進めていきたい。

上三津西地区の悪臭問題について、行政の責任はないのか。

環境課から改善の指導をしている。臭いが生じてても改善出来ない場合は、撤退・受入中止も約束されている。

4月より生ゴミ等の搬入は中止しており、堆肥として残っている分については、すべて搬出すると聞いている。

議会放映の現状は。

一日でも早く動画放映したいと思っている。早期実現するように計画中である。

他にも多くの貴重なご意見を承りました。

今後も議会一体となって職務遂行に努めて参りたいと考えております。

6月 定例会 案件賛否状況

	第1回(7月)臨時会		第2回(6月)定例会													
	令和元年度吉野ヶ里町職員用パソコン購入業務契約の締結について	令和元年度吉野ヶ里町立小中学校備品タブレットパソコン購入業務契約の締結について	令和元年度三田川中央公園野球場改修工事請負契約の締結について	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町税条例等の一部を改正する条例】	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例】	専決処分の承認を求めることについて【平成30年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第9号)】	専決処分の承認を求めることについて【吉野ヶ里町税条例の一部を改正する条例】	吉野ヶ里町森林環境保全基金条例	機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例	佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について	令和元年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第1号)	吉野ヶ里町教育委員会委員の任命について	吉野ヶ里町監査委員の選任について			
結果	可決	可決	可決	承認	承認	承認	承認	可決	可決	可決	可決	同意	同意			
表決数	10:1	11:0	11:0	10:0	10:0	10:0	10:0	11:0	11:0	11:0	10:1	10:0	10:0			
生島信一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
森田浩文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
吉富光三郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
古川清春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
古川輝英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
古川勲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
伊東和孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
多良光英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
城島敏行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○			
立石良雄	●	○	○	欠	欠	欠	欠	○	○	○	○	○	欠			
馬場茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
筒井佐千生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない

次頁から一般質問

町政にももの申す

一般質問には10人の議員が登壇し、執行部と激論を交わしました。次ページから、各議員の一般質問と答弁の内容を掲載しています。



古川 清春 議員

発達障がい者及び 傾向のある児童への対応は

【町長】

町として出来る限りの支援をしていく

【質問】 小学校低学年の学習はカリキュラムどおり進行しているか。

【答弁】 学校教育課長 全体的に落ち着いた中で学級運営が出来ている。

各学校、年間カリキュラムを順調に消化している。

【質問】 低学年に発達障がい傾向のある児童がどの程度いるか。

【答弁】 学校教育課長 保護者の意向により「入級承諾書」の提出がなかったため、普通学級に在籍している児童は、三田川小学校1、2年生に2名、東脊振小学校1、2年生に1名在籍している。

「入級承諾書」の提出がなかったため、普通学級に在籍している児童は、三田川小学校1、2年生に2名、東脊振小学校1、2年生に1名在籍している。

ている。

特性に応じた対応が必要な児童は各学級2、3名程度在籍している。

【質問】 発達障がい傾向のある児童に対する対応は。

【答弁】 学校教育課長 普通学級に在籍する児童については、必要に応じて「特別支援教育・生活サポート支援員」や「ぼっけ」「たち」のみなさんによる見守りを行っている。

保護者に対しては、早期から発達段階に応じた一貫した支援を行っていることが重要であるので医療機関等への受診や特別支援学級等への就学を

含め、保護者に寄り添いながら丁寧な説明を行っている。

【答弁】 町長 首長会議でも議題となっており、最近では、発達障がい



三田川小学校1年生授業のようす

の傾向のある児童数は増加の傾向にある。支援員を増員していく考えもある。また、町としては、出来る限りの支援をしていく。

（令和2）年度までに個別施設計画を作成し、建て替えるまでの期間については、改修すべきかどうか検討する。

【質問】 教職員のスキルアップをどう考えるか。

【答弁】 教育長 教職員の資質向上が一番大事である。研修の機会を増加し事例等を研究させていく。

【質問】 放課後児童クラブの5月大型連休の対応は。

【答弁】 福祉課長 4月初旬に休館日のお知らせをし、開設希望があれば協議する予定であったが保護者からの要望等なかったため条例どおり、日曜日と祝日を休日とし休館した。

【質問】 町立保育園の施設管理について。

【答弁】 福祉課長 トイレの換気、便器の改修については、2020



町立保育園のトイレの状況（園児が使用している大人用便器）

【答弁】 建設課長 以前から要望されていた町道立野6号及び7号線の道路拡幅事業については、令和元年地区要望において、全ての地権者の同意が困難なため、区長より事業取り止めを申し出られている。



森田 浩文 議員

今後、自治体負担も求められるだろう 幼児教育無償化 本町の対策は

【町長】

無償化という負担部分が多く不満もある。国の動向へは注視していく。

【質問】 幼児教育無償化が10月より実施される。事務費等は国予算で行われる。財源ほか対策は。

【答弁】 福祉課長 3歳から5歳の全ての子ども、0歳から2歳児は住民税非課税世帯を対象に10月より実施される。6月議会において関連の事務費等の予算を計上する。

【答弁】 町長 保育会の会長とも意見交換した。無償化というが給食費等は負担を求めるなど問題も抱えている。

【質問】 保育園では園外保育や保護者送迎に際して歩道も整備されて

おらず、危険が伴う箇所もあるが対策は。

【答弁】 建設課長 歩道整備の重要性は認識している。立野地区は町内一の人口増の地区である。地区と協議の上で交付金を活用した事業を進める。

【質問】 児童虐待 昨年と同様の質問内及び本町における状況は。

【答弁】 福祉課長 平成29年度は佐賀県内において248件、平成30年度町内においては7件の事案が報告されている。今後関係機関と共

に注視していきたい。

発達障害児及びご家族の支援

【質問】 病気ではなく脳の機能性障害である発達障がい全国的に急増。先般、小学校、保育園、医療センター等、10か所の関係機関を視察し状況を把握した。検診のあり方、障害発見後に専門機関へ紹介するも受付に時間を要するなど、当事者のフォローが必要であるが対応は。

【答弁】 福祉課長 医療機関の予約までの期間が長期化している。早期受診へ繋がるよう調整を図る。

【答弁】 福祉課長 医療機関の予約までの期間が長期化している。早期受診へ繋がるよう調整を図る。



肥前精神医療センターにて専門医から対策を聞いた

【質問】 発達障害について地域全体で適切な理解と協力、周知が必要であるが対策は。

【答弁】 町長 町内の方からも福祉事業所開設について協力を求められており、支援に注力することは当然だと考えている。支援員については資格の有無に関わらず、子ども達の支援が出来る人を増やす。

【答弁】 総務課長 適切な理解が進むよう広報でも周知を図りたい。



千代田町にある「ほわ〜っと」放課後デイサービスや福祉事業所の充実が急務

●他の質問

○発達障害者支援法に基づく合理的配慮

○幼児期の保健師の検診

○学校における支援員の増員

○通級指導教室

○福祉事業所の町内誘致

○子育て世代に魅力ある施策と周知



多良 光英 議員

アンケート調査結果を踏まえた 通学路安全推進会議の今後の対応は

【学校教育課長】

8月7日の会議で合同点検を行う予定

三田川小学校において※行政相談委員による出前教室、アンケート調査され交通安全に関して、要望や現地確認の結果、対応がまとめられているが、通学路の安全推進会議の今後の対応は。

学校教育課長 会議を8月に開催し合同点検を行う予定。

東脊振小中学校三田川小学校の危険箇所の把握として、町のアンケート調査を。

総務課長 町として行政相談委員に相談し、今後お願いしていきたい。

通学路のカラー舗装で、交付金の申請が通れば着工したいとの回答であったが。

建設課長 目達原商店街の箇所は、平成30年度から令和元年度の2ヶ年で舗装打換え工事の施工完了後、直ちにカラー路面表示工事を夏休みの期間を目指す。

三田川小学校南から箱川下分についても、年末までに施工する計画。

※行政相談委員とは、行政に対する苦情や問い合わせを受け、助言、行政機関に報告し、解決や実現に向けて促進を図る総務省の管轄であり、ボランティア活動の機関である。



小学校南～箱川下分(2,400m)左側



目達原商店通り(500m)右側

各名所を周遊する コースづくりを

今年度より観光まちづくり戦略推進会議が発足。役割は。

商工観光課長 戦略的かつ実効性のある計画として、多くの方々の意見をいただき、町の観光振興を町民、各種業者、各種地域づくり団体、行政が協働し計画的に推進したい。

各名所を周遊する電動アシスト自転車導入と、コースづくりを。

商工観光課長 町内を巡っていたくことは、点が線で繋がるものと考え。

コースづくりには、自転車の管理運営の整備と通行の安全対策を考えていきたい。



農村景観百選の下石動天満宮



江戸時代を偲ばせる田手宿



弥生の里 吉野ヶ里歴史公園



伊東 和孝 議員

資源ごみリサイクルセンターの 利活用推進は

【環境課長】

今、以上の推進を図る

リサイクルセンターへの資源ゴミとしての持込量の近年の推移は。

環境課長 持込量は年間ほぼ変わらない状況であり、持ち込まれる町民も固定化しているように思われる。

環境課長 河川等の草刈りの処分等で持込量が増加しているように見えるが。

環境課長 同塵介処理組合への持込量が増加しているように見えるが。

環境課長 広報でも、リサイクル売却益を記載されているが、使い道が不明である。

環境課長 環境美化環境を守る看

環境課長 環境美化環境を守る看

環境課長 環境美化環境を守る看

環境課長 環境美化環境を守る看

環境課長 環境美化環境を守る看

脊振共同塵芥処理組合

(単位:t,円)

	H28	H29	H30
可燃ごみ	3,961.92	3,860.01	3,843.82
不燃ごみ 不燃缶、ビン	247.68	243.61	245.90
資源A ペットボトル、紙パック	23.18	23.73	25.12
資源B 新聞、雑誌、段ボール	69.07	63.66	63.08
粗大ごみ	112.06	152.23	147.10
合計	4,413.91	4,343.24	4,325.02
リサイクル センター実績	247.81	269.19	244.26
売却額	2,192,892	2,409,347	2,020,235

板等に使用して、町民にわかるように、リサイクルの推進を図っていくべきではないか。

町長 環境美化活動として以前JR公園駅北口にコスモス、

ひまわり等を植栽していたので、来年度より復活したいと思っている。

その資金としてリサイクルの売却益を使用して、町民にアピール推進を図る。

建設課長 交差点北東部分の町有地を活用して左折レーンの増設を計画している。

本年度設計の予定である。

町長 県の方へイセンターより中副交差点までの下り車線の2車線の要望を行っている。

県道佐賀川久保鳥栖線の中央橋より東畑刈交差点までの道路改良、6、7年前より改良計画があると聞いているが、まったく施行をされてないが。

建設課長 平成29年度に現地調査が行われているが、事業の進捗は進んでいない。

国道385号 県道佐賀川久保鳥栖線整備について

385号中副交差点渋滞緩和策は、現在どうなっているのか。

建設課長 交差点北東部分の町有地を活用して左折レーンの増設を計画している。

本年度設計の予定である。

町長 県の方へイセンターより中副交差点までの下り車線の2車線の要望を行っている。

県道佐賀川久保鳥栖線の中央橋より東畑刈交差点までの道路改良、6、7年前より改良計画があると聞いているが、まったく施行をされてないが。

建設課長 平成29年度に現地調査が行われているが、事業の進捗は進んでいない。

畑刈交差点の右折レーンが無いため、隣接する民地へ車両が入っている。非常に危険で迷惑されている。

県に強く要望して、右折レーンを早急に建設すべきと思うが。

建設課長 県へ強く要望して行きたい。



佐賀川久保鳥栖線 畑刈交差点



馬場 茂 議員

益々増える空き家 活用の促進は

【町長】積極的に推進していく

【質問】 対策協議会を設置されているが、どのような取り組みをされたのか。

【答弁】 建設課長 平成30年度は4回協議会を開催し、空家等対策計画の策定や今後の対策等について現地確認もやりながら協議をされている。

【質問】 現在の空き家の数はどれだけあるのか。

【答弁】 建設課長 現時点では248戸となっており、内訳は不良度ランクAが105戸、Bが103戸、Cが30戸、Dが10戸である。

【質問】 ランク付けの調査方法はどの様に行

ったのか。

【答弁】 建設課長 委託業者による現地調査

確認において、物的状況を把握と一級建築士の意見を踏まえて、国交省のガイドラインに基づいて4段階のランク付をした。

【質問】 それぞれの管理体制はどのようなものか。

【答弁】 建設課長 幸いなことに所有者が不明な物件はなかった。

31年度の固定資産税の納付書にもチラシを同封し、適切な管理のお願いと空き家バンクへの登録呼び掛けを行っている。

【質問】 空き家バンクの設置はいつからか、

設置するとは聞いていたが報告は受けていない。

【答弁】 建設課長 31年3月1日に設置し、

町広報誌やホームページにも掲載しており、固定資産税の納付書にも制度周知のチラシを同封した。

【質問】 登録数はどうなっているのか。

【答弁】 建設課長 現在のところ物件の登録

はないが、利用者の登録が1件ある。

【質問】 三カ月が経過して1件の登録もないのは、周知徹底が出来ていないからではないのか。

【答弁】 建設課長 空き家バンクにはなっているが、所有者の財産や仏壇が残

されたままになっている物件が多いため、登録がされていない。

【質問】 活用の推進はどのように取り組むのか。

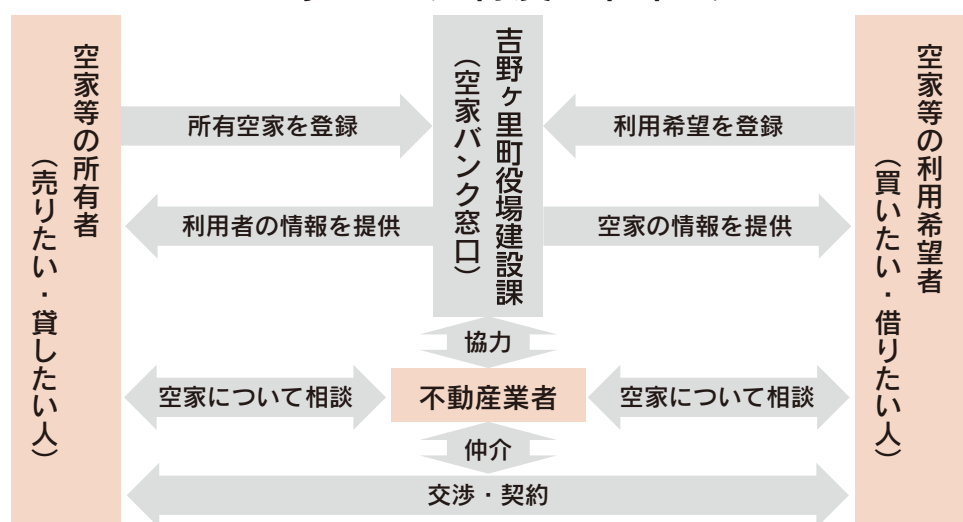
【答弁】 建設課長 町が直接物件の売買や賃貸

を行うことはできないので、今後登録状況を考慮しながら地元不動産関係者と協定を結び、運用を図りたい。

【答弁】 副町長

バンクへの登録を誘い、放置した場合のメリット、デメリット等の情報を伝えて意識を持って頂き、活用も考え

空家バンク制度の仕組み



ていく。
【答弁】 町長 空いている所はもったいない。空き家対策は積極的に推進していく。



古川 勲 議員

近年親族に代わって町長が 成年後見利用を申し立てた件数は

【福祉課長】平成27年度に1件、28年度に1件ある

【質問】 認知症や知的障がいなどで、判断力が不十分な人の財産管理や生活を支援する成年後見を親族に代わって利用を申し立てた事例はあるのか。

【答弁】 福祉課長 高齢者は2件ある。4親等内の親族はおられるが、協力が困難なため、町長による申し立てをした。

【質問】 独居の高齢者が消費者被害に遭った

り、福祉サービスの利用ができないなど、権利擁護の観点から成年後見の利用を促すべきだ。

「市民後見人」の養成状況はどのようなものか。

【答弁】 福祉課長 成年後見の申し立て件数は増加傾向にあり、親族後見人より専門後継人の割合が多い。

高齢化社会で専門職後見人の人材不足が課題となっており、「市民後見人」の人材養成が必要である。

【質問】 認知症・知的障がいその他の精神上の障がい者権利擁護の観点から成年後見の取り組みの考えは。

【答弁】 福祉課長 地域連携ネットワーク、中核機関の設置及び市民後見人等の育成など地域の仕組み作りを段階的・計画的に取り組んでいく。



市民後見人の育成など地域の仕組み作りの拠点か(きらら館)

放課後児童クラブ

【質問】 28年度に両小学校敷地内に定員90名の放課後児童クラブが新設された。

通常時及び夏休みの利用状況は、待機児童はい

【答弁】 福祉課長 31年4月末で東脊振クラブは登録数89名で、一日平均利用者66名、最高利用者80名、三田川クラブは、登録数110名、一日平均利用者87・5名、最高利用者90名。夏休みは、東脊振クラブは登録者95名、一日平均利用者67・4名、最高利用者79名。三田川クラブは登録者159名、一日平均利用者93・9名、最高利用者122名で、待機児童はこれまでも発生して

おらず、現在もない。

【質問】 低学年では、学校で過ごす時間より児童クラブで過ごす時間が500時間も長い。学校との連携はどのようになされているのか。

【答弁】 福祉課長 気になる子の情報が必要として教頭や担任の先生に

委託して任せっきりでなく、直営の時と同じく運営に携わるよう心がけている。



利用者が多い放課後児童クラブ(三田川クラブ)

【質問】 民間委託による自治体の責務をどのように捉えているのか。

【答弁】 福祉課長 29年度より両放課後児童クラブを社会福祉法人へ委託した。

委託して任せっきりでなく、直営の時と同じく運営に携わるよう心がけている。



城島 敏行 議員

太陽光発電は 定期的な安全点検を

【総務課長】

広報等で周知を図る

消費者事故調査委員
会より、家庭用太陽光発電が設置されている家庭での火災が127件報告がされ、今後も増加をしていくと言われている。

増加の主な原因は、太陽光発電設置年数による劣化や、取り付け不良による火災、パネルと屋根の間に落葉や枝などがたまった状態、鳥が巣を作っていたり、小動物がケーブルをかじったりしていることが挙げられている。

さらに、1500人を対象にしたアンケート調査では、1000人余りがメンテナンス、保守点

検を行っていないと答えられている。

太陽光発電は屋根上にあり、パネルの劣化や落葉、枝、鳥の巣など気づきにくいと思う。

吉野ヶ里町住民の生命財産を守るために、メンテナンスを周知させることはできないのか。

環境課長 平成29年4月1日以降に

太陽光発電を設置される人は、発電設備、管理方法を提出するように法律が改正された。

29年4月1日以前に太陽光発電を設置された人は、6カ月の間に管理方法の事業計画書を提出するようにになっている。

最近の住宅は外部からの防音壁、防災ガラスが設置され、火災でもなった場合は防音壁、防災ガラスにより消火水が火元に届かなく、屋内火災、屋内延焼が起こっている。

また、消防研究センターでは、太陽光発電による感電する可能性を指摘されている。

太陽光発電が設置された家庭火災は、消火活動中でも太陽光発電は電気を出力続けており、消火水の流れ落ちる水で電気が流れ、消防団員が感電した事例もある。

皆さんの生命財産を守るためにも、さらに、消防団員の生命を守るため

防団員の生命を守るためにも、太陽光発電を設置されている方、これから太陽光発電設置を考えておられる皆様に、定期的な安全点検が絶対に必要だと周知させるべきと思うが。

総務課長 消防局職員には、感電の



太陽光発電メンテナンスは大丈夫ですか？

恐れがある場合には、絶縁性の高い手袋、水がかからないように日差しを長い間を使用されている。本町では、消防団員に注意を促し、町民には広報等で周知を図る。



生島信一郎 議員

新制度になったふるさと納税 対応と取り組み方針は

【町長】

ルールを守り、積極的に寄附を集めていきたい

ふるさと納税の税優遇指定が期間限定となり、7月に再申請が必要となったが、手続きは滞りなく進んでいる。

企画課長 4月に提出した指定申請書について総務省からの不備の指摘等はなかった

ので、7月に再申請書を提出し、10月以降の指定を受けたいと考えている。

本年度予算は3億5千万円としているが、指定期間の制限等による影響で予算額に変更などはあるか。

企画課長 新制度の内容については3月議会時には通知がき

ており、内容を考慮した予算措置であり、10月以降の指定に関しては現時点では判断できないため、予算額の変更は考えていない。

寄付額の大きい自治体では地域商社を立ち上げて、魅力ある地場産品の開発や、県産品の仕入れ、発送等の事務作業を一括で行うようにして効率化を図っているが、本町では立ち上げる考えはないか。

町長 新制度では返礼品の上限が3割、その他経費2割と定められており、その枠でやっていくための工夫が必要である。また、全県

下で扱える返礼品の調達まで行政で対応することは困難であり、地域商社的なものを立ち上げてそこでやっていただくのが良いと考える。

返礼品は規制によりほぼ横並びになるため、今後の工夫が必要となる。単なる物品だけでなく、例えば遠方におりお墓や実家の維持が困難な人の代行サービス等も取り入れてみては。

企画課長 お墓の清掃等の代行はふるさと納税とは別にシルバー人材センターで行ってもらっている。人手の問題があるが、そこが解消されれば返礼品として

取り上げていきたい。

ふるさと納税のポータルサイトに町内の情報や、寄附の用途・実績報告を掲載するなどものと情報発信を充実させるべきではないか。

企画課長 返礼品の更新だけでなく、今後は町の情報も掲載して充実させていきたい。

町長 寄附者の意に沿う税の使い道をしていきたい。

昨年、用途を指定するガバメントクラウドファンディング（GCF）を提案したが現状は。

企画課長 検討したが、政策の募集などは行っていない。



更新がされていないポータルサイト吉野ヶ里のページ



歴史好き必見！希少な西洋牛から最高級ブランド「佐賀牛」まで定期便が勢ぞろい



古川 輝英 議員

田手川は工事中である 大雨時の対策に不安はないか

【町長】

堤防に土のうを並べるなど検討

【質問】 昨年の大雨時には、鴨井手井堰付近の左岸側堤防が欠壊寸前で、危険な状態となり、避難勧告が出された。

【答弁】 今年も梅雨時期になったが、河川は、まだ工事中である。

【質問】 近隣の方々は、不安と思われる。現況は。

【答弁】 建設課長 仮設の築堤である。

河床が、洗われ下がり、安定処理が行われフラット化されている。

河床が下がった事により、堤防の高さは以前より高くなっているが、多少の不安はある。

【質問】 大雨時の防止対策は。

【答弁】 町長 堤防の上部は突き固めているが、不安であるので、住民の安心を考え、土のうを並べるなどの対策を検討したい。

【質問】 岩倉橋までの改修計画は、令和5年度までの完了となっているが。

【答弁】 建設課長 今年度見直しされ、令和5年度となり10年間の期間延長をされている。

【質問】 田手川ふるさとの川整備計画書にある河川公園の計画は。

【答弁】 建設課長 自然を残し環境に配慮した壊れにくい公園を要望していく。

【質問】 公園管理は、県と町が行うような計画である。

この区域は、ホテルの棲息地でもあり公園は必要である。

【答弁】 町長 ホテルの棲息区域であり観光目玉として、策を講じていく。

【質問】 改修区域外の干又井堰の改修計画の考えは。

【答弁】 町長 下流の井堰改修も終わっていない。堰の管理に苦労されているが、改修には多額の費用がかかるので、今後も要望していく。

【質問】 導師川の改修において、農道橋の架



河川改修工事が進む田手川(河原橋)



幅員が狭い農道橋(導師川)

【答弁】 農林課長 原則、は替えがされるが、拡幅はできないか。

【質問】 現況の幅員となっている。

拡幅すると地元負担が生じるので、有効幅員が確保できるように地元、県と協議していく。

●他の質問

○国・県道の事業について
○7月1日より実施される役場の機構改革について



吉富光三郎 議員

我が町の高齢者免許 返納者の状況は

【総務課長】

平成26年5名・30年53名返納

【質問】 昨年6月4日に国・町による地元説明会が行われたが、いま現在、国道34号線吉野ヶ里公園駅前交差点改良事業の進捗状況はどうなっているのか。

【答弁】 建設課長 平成29年度において、基本の調査測量が行われ30年度に予算額1200万円が計上されたことにより、6月4日に国・町合同で地区説明会を開催し、その後、基本測量設計と用地の測量、幅杭の設置が行われた。

（一部未着工あり）
令和元年度においては国の当初予算として4500万円を計上した。

町の高齢者免許返納者の状況は

今後、実施設計と各個別の用地測量、家屋等補償の事務に移っていく。

【質問】 連日のように、高齢者運転の車による死亡事故、ブレーキの踏み間違いによる物損事故が起る中、東京池袋では87歳高齢男性運転の車が暴走、31歳母と3歳娘が死亡し、10人がケガをする悲惨な事故が起った。そういった中、我が町の高齢者免許返納者の状況はどのようなものか。

【答弁】 総務課長 26年5名、27年7名、28

【質問】 免許自主返納された方に対し、町はどのような対応をしているのか。

【答弁】 総務課長 免許自主返納された方が、運転経歴証明書を作られ、それを提示すれば、デマンドタクシー乗車料金、通常300円だが、半額の150円で乗車できるようにしている。

【質問】 デマンドタクシーの利用者から、上峰の病院へ行きたいが、行けないなどの声を聞くが、上峰町も吉野ヶ里町も、町内利用のみとなっている。デマンドタクシーの

事業者は同じである。ある程度の上峰町、吉野ヶ里町の相互乗り入れはできないのか。

【答弁】 企画課長 デマンドタクシー運用開始から町内移動の利便性を向上させる面から行ってきた。

上峰町も同じタクシー事業者なので、調整協議をしていきたい。町内の公共交通活性化協議会で協議し、認められなければ

県・町の高齢者免許返納者状況

	H26	H27	H28	H29	H30
佐賀県内	918	1,169	1,438	2,982	3,052
神埼警察署管内	15	24	47	150	150
吉野ヶ里町	5	7	22	53	53

利用者数及び1便当たりの乗車数

	平成 29 年度	平成 30 年度
運行日数	244 日	244 日
輸送人員	4,105 人	4,422 人
うち通常	2,250 人	2,035 人
うち割引	1,855 人	2,387 人
1日平均人員	16.8 人	18.1 人
運行便数	1,714 便	1,845 便
1日平均便数	7.0 便	7.6 便
1便平均人数	24 人	24 人

【質問】 免許自主返納者に対して、他の自治体では電動アシスト自転車での購入補助制度を行っているが、我が町でも、免許自主返納者に対して補助できないのか。

【答弁】 町長 今後、どのような助成制度が良いのか協議し、検討していく。

お知らせ

令和元年度吉野ヶ里町
子ども議会を開催します。
(日) 時 8月23日(金)
(場 所) 三田川庁舎議場
(参加者) 町立小中学校に
在籍する小学5
年以上の児童



未来を担う子どもたちが
夢や希望を提言しま
す。
町民の皆様の傍聴をお
待ちしております。

議会の主な活動

(2名以上で参加した行事や会議)

3月

4月

5月

3月

4日 3月定例議会(19日)
8日 東脊振中三田川中学校卒業式
11日 予算特別委員会(13日)
15日 東脊振小三田川小学校卒業式
16日 東脊振幼稚園卒園式
19日 全員協議会
23日 吉野ヶ里保育園卒園式
25日 佐賀東部緩衝緑地維持管理協議会
30日 議会広報編集特別委員会
陸上自衛隊目達原駐屯地観桜会

4月

3日 議会広報編集特別委員会
5日 きらり保育園入園式
6日 吉野ヶ里保育園くるみ保育園入園式
7日 消防団入退団式
10日 学校給食試食会・議会広報編集特別委員会
11日 東脊振小中三田川小中学校入学式
12日 東脊振幼稚園入園式
17日 全員協議会・福岡県とのダム放流説明会
18日 戦没者追悼式

5月

10日 蛤水道兵庫祭
11日 議会報告会(きらら館)
14日 聖茶まつり
15日 議会運営委員会
17日 全員協議会
22日 吉野ヶ里町女性会総会
23日 佐賀中部広域議会・吉野ヶ里町防衛協会総会
26日 東脊振小学校体育大会
27日 議会運営委員会
30日 全国町村議会議長副議長大会(29日)
吉野ヶ里町水防協議会

蛤水道兵庫祭



5月10日(金)
偉人の功績を称えとともに、水の恵みに感謝を

脊振千坊聖茶祭り



5月14日(火)
日本茶栽培の発祥地である霊仙寺乙護法堂にて

編集後記

元号が「令和」と改元され
3カ月となった。
先日、議会だよりの表紙の
写真に平成最後に生まれた赤
ちゃんを載せることになり、
「きらら館」に4月生まれの子
ちゃんの2カ月検診に出かけ
た。

6名の可愛い女の子の赤
ちゃんばかりで、我が家に5
人の子の孫達が生まれた
時のことが目に浮かんだ。
いつもは月に10人から20人
ぐらいの赤ちゃんの誕生があ
る吉野ヶ里町であるが、4月
生まれは極端に少なかったそ
うだ。
令和の年が、6人の赤ちゃ
んの成長にとって良い年であ
ることを願って写真撮影を終
わった。
(勲)

〇議会広報特別委員会

委員長 森田 浩文
副委員長 馬場 茂
委員 立石 良雄
多良 光英
古川 勲
古川 清春